

エイズ理解 自転車で訴える

12月1日の世界エイズデーを前に30日、東京都内で神宮外苑から増上寺まで自転車で走ったり、渋谷を歩いたりしながら、エイズの予防や正しい理解を訴えるイベントがある。参加者は患者支援の象徴「レッドリボン」にちなみ、赤を身につける。

自転車のイベントは参加無料で、正午に自転車で神宮外苑の絵画館前に集合。主催する市民団体「コグウェイ」の山崎美緒代表(26)はアフリカ・マラウイの友人をエイズで亡くした。「日本でも感染者が増えている。ひとごとと考えず、一人ひとりが行動してほしい」

詳しくはホームページ (<http://www.wadsjapan.net>)。